



2024年12月16日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 P O P E R
代 表 者 名 代 表 取 締 役 栗 原 慎 吾
(コード：5134 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 姚 志 鵬
(TEL. 03-6265-0951)

2024年10月期 通期決算説明会 質疑応答要旨の公開のお知らせ

当社は、2024年12月13日、オンラインツールを用いたライブ配信にて、投資家・アナリスト向けに2024年10月期 通期決算説明会を開催いたしました。投資家の皆様にタイムリーに情報を開示するべく、質疑応答要旨を本リリースにテキストにて公開いたします。なお、本資料の記載内容は、通期決算説明会での質疑応答をそのまま書き起こしたのではなく、ご理解いただきやすいように一部加筆修正を行っております。あらかじめご了承ください。

【2024年10月期 通期決算 ご参考資料】

▼▼決算短信はこちらからご確認いただけます▼▼

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5134/tdnet/2539177/00.pdf>

▼▼決算説明資料はこちらからご確認いただけます▼▼

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5134/tdnet/2539179/00.pdf>

▼▼業績予想と実績の差異に関するお知らせはこちらからご確認いただけます▼▼

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5134/tdnet/2539180/00.pdf>

概要

【企業名】	株式会社 P O P E R
【証券コード】	5134 (東京証券取引所グロース市場)
【イベント名】	2024年10月期 通期決算説明会<機関投資家及びアナリスト向け>
【決算期】	2024年10月期 (第10期)
【開催日時】	2024年12月13日 (金) 16:00~16:45
【登壇者】	2名 代表取締役 栗原 慎吾 取締役CFO 姚 志鵬

【質疑応答要旨】

Q 1 : 「ComiruERP」について、受注からリリースまでの開発期間と投資金額、及び売上計上についてざっくりとしたイメージを教えてください。

A 1 : 「ComiruERP」については、既に専門の開発チームを立ち上げており、今後さらに「ComiruERP」に新規投資する予定はありません。
「ComiruERP」は、パッケージシステムとして提供しておりますので、そのままご利用いただく場合はすぐにでもご利用可能です。しかし、ほとんどのお客様は自社用にカスタマイズされるため、実際にご利用いただくまでには3か月から半年程度が平均的です。
また、売上については、初期費用（イニシャル）と運用費用（ランニング）があります。運用費用については、「ComiruERP」をご利用いただくためのライセンス料と、お客様のサーバー環境に構築するためのサーバー保守費用を頂戴しております。初期費用については、お客様のご要望に応じたカスタマイズ費用を頂戴しております。

Q 2 : 2024年10月期の売上高の伸び（前年比29.2%増）の要因分析について、成長を牽引した材料と、特に貢献した顧客層は何かを具体的に知りたいです。また、この成長が一時的なものではなく、持続可能なものである根拠を示していただきたい。

A 2 : 主な要因としては、中堅学習塾・個人塾の受注と大手学習塾の「ComiruERP」の2つであると考えております。
具体的には、中堅学習塾・個人塾は当期370件の受注を獲得しており、この勢いや傾向は、以前から継続しております。毎年新規で1億円の売上を見込んでおり、2024年10月期においてもセミナー等を開催し、申込者数も増加傾向にあります。インサイドセールスからナーチャリング等によって商談に繋げる流れは構築されているため、2025年10月期においても同様に推移し、売上高も1億円程度は見込めると考えております。
もう一つの大手学習塾では、経済産業省が「2025年の崖」と表現して警告している、老朽化、複雑化、ブラックボックス化した既存の基幹システムの刷新問題を抱えております。大手学習塾では、自社のシステムとして大規模なシステム投資をスクラッチで開発していたため、身動きが取り難い状態だったところでしたが、「ComiruERP」をリリースしたことにより、お客様のご要望を的確に捉え、売上増加にも貢献したものと実感しております。これらの取り組みを継続することで、引き続き、成長してまいります。

Q 3 : 2025年10月期の売上高成長（同23.3%増）の根拠について、来期も高い成長を見込んでいる根拠を具体的に説明していただきたい。新規顧客獲得戦略、既存顧客へのアップセル・クロスセル戦略、新規事業の展開など、具体的な施策を示していただきたい。

A 1 : 先ほどご説明のとおり、2024年10月期に計画していた新規有料課金を開始される企業2社が、2025年10月期にスライドするとともに、2025年10月期の受注見込みの確度も高くなっております。加えて、「ComiruERP」への様々な引き合いを多く頂戴しております。
さらに、中堅学習塾・個人塾においても、「ComiruPay」が教育業界で最安値水準の口座振替手数料でのリリースを予定しており、請求・決済周りで悩まれている中堅学習塾・個人塾が多い中でのインパクトは非常に大きいと考えております。これにより、「Comiru」導入の加速と売上増加に貢献するものと考えております。

以上

【質疑応答要旨に関する注意事項】

本資料で記述している内容は、決算説明会の質疑をもとに要約した当社の見解であり、その情報の正確性、完全性を保証するものではなく、今後変更される可能性があります。また、将来の見通しに関する記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。本資料は、情報提供のみを目的として作成しております。また、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。

※決算の内容に関するご質問につきましては、下記の問い合わせ先にて頂戴いたします。
また、ご希望の会社様には、個別取材も承りますので、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

▼▼お問い合わせ先▼▼

会社名 : 株式会社 P O P E R
部署名 : 経営管理グループ I R 担当
お問い合わせフォーム : <https://popper.co/contact>